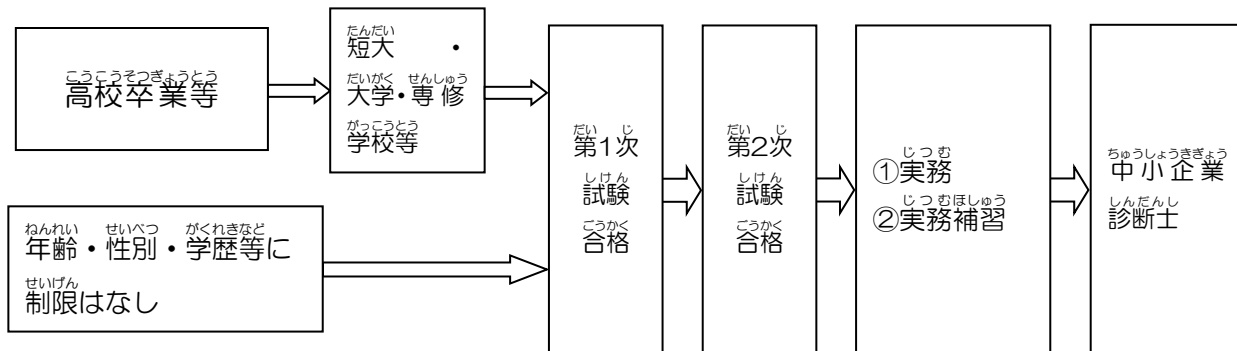


ちゅうしょうきぎょうしんだんし 24 中小企業診断士

ちゅうしょうきぎょうしんだんし ちゅうしょうきぎょう けいえい か だい たいおう しんだん じょげん おこな せんもんか ほうりつじょう
 中小企業診断士は、中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家で、法律上の
 こっかしかく ちゅうしょうきぎょうしんだんし きぎょう せいちやうせんりやくさくてい じつこう おも ぎょうむ
 国家資格です。中小企業診断士は、企業の成長戦略策定やその実行のためのアドバイスが主な業務で
 すが、ちゅうしょうきぎょう きょうせい きんゆうきかんなど つな やく せんもんてきちしき かつよう ちゅうしょうきぎょうせさく てきせつ
 中小企業と行政・金融機関等を繋ぐパイプ役や、専門的知識を活用しての中 小企業施策の適切
 な活用支援など、幅広い活動が求められています。

ちゅうしょうきぎょうしんだんし 中小企業診断士になるには



はやくから じゅんび <早くから準備をしましょう>

ちゅうしょうきぎょうしんだんししけん しゅつだいはんい ほうだい うえ だい じしけん だい じしけん かい しけん とっぱ
 中小企業診断士試験は、出題範囲が膨大な上、第1次試験と第2次試験の2回の試験を突破しなく
 てはいけないので、試験形式の難易度が比較的高い国家資格です。早くから学校の勉強に慣れ親しんで
 おくひつよう
 必要があります。

しかく と しゅうしょく <資格を取れば どのところに就職できるの>

ちゅうしょうきぎょうしんだんし がいしや いがい いっぱん かいしや きぎょうないちゅうしょうきぎょう
 中小企業診断士になれば、コンサルティング会社や、それ以外の一般の会社で企業内 中小企業
 しんだんし とつ どりつかいぎょう か のう へいぎんねんしゅう やく まんえん
 診断士として勤めることができます。また、独立開業することも可能です。平均年収は約780万円で、
 じつりょく いじょう か のう
 実力によってはそれ以上が可能です。

ひよう がくひ <費用(学費)はどれくらい?>

こっこうりつだいがく まんえんいじょう ねんかん しりつだいがく まんえんいじょう ねんかん
 国立大学で240万円以上(4年間)、私立大学では400万円以上(4年間)かかります。